

THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO-KOTO

THE SERVICE CLUB OF YMCA

Affiliated with the
International Association of
Y's Men's Clubs,
Chartered, 1959

Koto YMCA 3-15 Ishijima Koto-ku Tokyo Japan. Phone (03) 3645-7171. FAX (03) 3645-8454



国際会長 Henry Grindheim (ノルウェー)

アジア太平洋地域会長 Tung Ming Hsiao (台湾)

関東東部部長 長尾昌男 (千葉)

東京江東クラブ会長 酒向裕司

主 題 “Friendship across the borders” 「国境なき友情」

スローガン “Let us walk in the Light-together” 「ともに、光の中を歩もう」

主 題 “Respect Y's Movement” 「ワイズ運動を尊重しよう」

スローガン “Solidify the Y's Men Family for Better World”

「よりよい世界のために、ワイズメン・ファミリーの絆を強めよう」

部長主題 「義務を果たして、クラブと関東東部の活性化を図ろう」

会長主題 主題：皆で参加、楽しい例会へ



2017～2018年度 東京江東ワイズメンズクラブ 4月報

4月IBC台湾長栄クラブとの合同例会

4月7日(土) 歓迎例会7時 門前仲町花水木
会費 5000円

4月8日(日) 都内館外例会

9時30分 江戸資料博物館 草分車と会員
長栄メンバーは相川車、酒向車で
11時頃 浅草 仲見世から十和田で蕎麦の
昼食12時半頃
14時頃の水上バスで浜離宮へ バスは陸路
で浜離宮に回送
16時頃 東京スカイツリー
17時頃 地下鉄で銀座4丁目
19時頃 銀座ライオンで夕食
解散 ホテルへ送る

4月誕生日：

1日メネット 菊地郁子さん

4月結婚記念日：

8日 宇田川敬司・佐知子夫妻
15日 藤井寛敏・祥子夫妻
18日 山崎常久・良美夫妻
22日 酒向裕司・ますみ夫妻

次期会長・部役員研修会が 開催されました

東日本区LT委員会 委員長 北村文雄



奉仕クラブにとって会員増強が最大の目標であってはならない。

地域社会の為、青少年の為に貢献できる活動がいくらでもあるはずだ。しかし、それらの活動は健全な状態のクラブがあってこそ出来るものである。ワイズの高齢化、又それに伴うメンバー減少が続いているなかで、誰もがそれに危機感を抱き、いかにしてこの流れを変え得るか考えている。今期栗本理事はEMCを主題に掲げた。今、手を打たなければ数年後では手遅れになる。体力が有るうちにアクションを起こそうという訳だ。

各部にエクステンション委員会を設け具体的な取り組みを始めている。

本来ワイズメンズクラブは青少年育成や地域奉仕に興味があり参加活動したいという人にとっては、とても手頃というか都合の良い組織であると思います。イコールパートナーとしてのYMCAの存在も有ります。依存するのではなくワイズがYの地域への奉仕の広がりやの担い手にも成り得ます。メンバー減少を憂うのではなくワイズの現状を認識したうえで、そのなかでできることを考えてみましょう。東日本区では、10月に次期部長・事業主任研修会を、3月に次期クラブ会長・部役員研修会を開催しております。宮内友弥次期理事の主題は「為せば成る」です。

各部・各クラブが主体的に活動しメンバー個々がワイズに、Yに、地域に対して何が出来るかを考えて実行すべく奮起を促しております。今回の研修会では、研修者の皆さんに出来るだけ発言の機会が持てるような意見交換方式の研修を行いました。また、これからの会員増強ツールとしてのSNSの活用、外部への情報発信として、facebook が効果的な実績をあげていることも有り、facebook についての学習も多くの時間を割き行いました。LT委員会の方に、facebook についての学習資料が有りますので、ご希望があれば配信いたします。これからの広報、情報発信にSNSは必須です。

今月の聖句

『主の目は正しい者に注がれ、主の耳は彼らの祈りに傾けられる。主の顔は悪事を働く者に対して向けられる。』

ペトロの手紙 一 3章 12節

今月の強調月 LT (Leadership Training)

3月会員数	1月出席者		3月出席率	アクティブファンド		ニコニコボックス		クラブ役員	
	メンバー	メネット		前年迄	2,013,830円	前月迄	79,000円	会長	酒向 裕司
内広義会員 3名	メネット	5名	85%	3月分	0円	2月分	13,000円	副会長	宇田川敬司
	コメット	2名		修正	残 高	2,013,830円	累 計	92,000円	書記
休会1名	ゲスト	2名						直前会長	相川 達男
	ビジター	2名					顧問	香取 良和	
							連絡主事	草分 俊一	

3月本例会報告

相川達男

3月15日は講師例会となりました。当日はゲストとして関東東部部長の長尾昌男氏との公式訪問と今回卓話をお願いした茨城クラブの片山啓氏です。直前の関東東部部長である片山さんは部長在籍当時から卓話者の登録、紹介制度を構築する事を推進し、自ら卓話者として登録し、各クラブにアピールをされていました。片山さんのお仕事は橋梁の設計施工コンサルタントという事で、今回の卓話は「橋のはなし」と言うお仕事に関するお話しでした。

我々一般人には全く解らない世界のお仕事ですが、逆に知らないことだらけなので非常に興味のある内容でもあります。特に男子にはなんとなく心を刺激されるワクワクする内容のような気がします。(私だけでしょうか??)片山さんの会社は日本だけではなく、海外の様々な橋梁の建設に関わっていて島と島を結ぶような巨大な橋も手がけられています。その中で片山さんは橋の基礎の部分の専門家だそうで、今まで知らなかった橋の建設方法などの説明を聞く事が出来て「そうやって橋を造るんだ!」と感心したのは私だけでは無いはず。短い時間の中での講演の為、まだまだお話を伺いたかったのですが、自分とは全く違う仕事の専門的な話を聞く機会を持ってとても勉強になった時間でした。

出席者：ゲスト 長尾昌男氏、片山 啓氏、大原真之介氏(スタッフ) ビジター 金丸満雄氏(東京ひがしクラブ) メンバー 相川、安齋、安藤、市崎、香取、菊地、草分、小松、酒向、島田、鈴木、駿河、藤井、本間、柳沢、山崎(敬称略)

3月第一例会報告

3月1日(木)

- 3月4日 ワイズ杯サッカー大会
前日仕込み YMCAサッカー教室父兄
当日 メンバー9時、メネット10時集合 11時30分頃トン汁serve開始
- 東京グリーンクラブ45周年記念例会 9名出席予定
- 東京YMCAチャリティーゴルフ 4月12日(木)鈴木実行委員長 参加奨励
- 5月メネット会お別れ例会 5月12日(土)4面参照
- 4月IBC 台中長栄クラブを迎えて
酒向(会長)山崎、小松、藤井(以上IBC)相川(B委員会)を中心に企画、全員が協力する
来日人数16名 メンバー8名 メネット5名 メンバーの母親、付き添い2名
江東クラブの負担意向分 歓迎会80000円 バス2台分140,000円、お土産20000円
付き添いメンバー補助(費用の半額)合計約30万円
原資 IBC DBC予算15000円 不足分はファンド、寄付((香取さんから5万円、感謝)などから
- 次期役員選考の件 2面参照
- 4月15日関東東部評議会 次期役員研修会 新旧役員はできるだけ参加する
- 会費の納入状況 今季全額未納者7名、半期未納者2名 至急支払いを要請する

出席者：相川、宇田川、香取、草分、小松、島田、鈴木、藤井、山崎(敬称略)、

次期役員決定！！

会長	宇田川敬司
副会長 (次次期会長)	山崎常久
副会長	鈴木雅博
書記	相川達男
会計	島田 徹
ブリテン	山崎常久



チャイルドガーデンに 支援金決定！！



かねてより掲題事業に対しCS事業資金支援申請をしておりましたが3月15日に開かれました関東東部CS事業資金管理運用委員会にて検討の結果、支援が妥当と判断し、支援金50,000円の決定があった旨連絡がありました。

3月役員会報告

会長 酒向裕司

3月23(木) 19:00~ 江東YMCA

- 4月8日(日)台中長栄クラブとの合同例会
・メンバー、メネット&コメット、近隣クラブへの参加を促す。(相川)
- 次期役員の内 2面参照、 ロースター修正(宇田川)
- 5月メネット例会 ブリテン4面参照
- 各種行事
・関東東部評議会 4月21日(土)13時 東陽町センター 新旧の役員に出席を確認する。(次期役員研修会)
・東日本区大会 沼津 出欠確認(4月の出欠案内にて) CS写真コンテスト 第一例会で選定
・納会 6月23日(土)担当役員会 会場は精華楼
- 台中長栄クラブ訪日スケジュール 打ち合わせ 略

出席者：相川、安齋、香取、草分、酒向、宇田川(敬称略)

グリーンクラブ45周年記念例会

山崎常久



暑さ寒さも彼岸まで。言葉通りの寒い雨降るお彼岸の中日に東京グリーンクラブ45周年記念例会に出席しました。活発で明るく個性的な、いわゆる濃ゆいメンバーの揃ったグリーンクラブの記念例会、何をあつても馳せ参じないと後が怖い、そう感じた面々が多かったのは定かではありませんが、関東近県にとどまらず、日本全国津々浦々から大勢のワイズが参集し、その様子はプチ東日本区大会、壮観ですらあり、私のようなひよっ子は会場の隅っこで細々と呼吸をするのがやっとでした。水都東京、江戸に始まる壮大な治水事業の講演会は大変、興味深く楽しい内容で、神田川舟の会を続けられているクラブならではの講演会。懇親会もフランクで自然体のグリーンクラブらしい雰囲気、何より高齢者団体という現実配慮した着席ビュッフェだったのがさりげない気配りで嬉しかったです。粋で鯉背なグリーンクラブらしいさを感じられる記念例会でした。

(酒向、相川、安齋、市崎、香取、小松、藤井、藤井メネ、山崎)

次期会長研修会に出席して

宇田川敬司

来期、2度目のクラブ会長を仰せつかり、次期会長研修会に出席してきました。

前回の研修会は初めてだったこともあり、何だか馴染めないまま終了してしまいました。しかし、今回は別の意味で馴染めなかった感じです。

2年前会長を経験させて頂き、ワイズの「ワ」の字くらい分かってきた若輩者ではありますが、疑問が残りました。今回の研修会では、『SNS』という言葉が多く使われていました。確かにちゃんと使えば、情報の拡散能力はありますが、見る者がいるから情報の発信に有効なのであって、見る者が居ない『SNS』は何の効果もないのではないかと……？ そこでその疑問をぶつけたところ、「今、勉強中です」との事。そこそこのコンピューターリテラシーのあるものでも、乗っ取りなどの被害に合うケースもあるのに、なぜ……。老若男女が集うワイズの中で、流行りを追う事だけでは解決できない問題だらけだと思います。まずは、泊りで行う研修を無くし、その費用を募金するくらいの考え方がないと今後に繋がらないのでは？ と感じました。

富士クラブ創立30周年記念例会

藤井寛敏

同クラブの榎村さんが私の直前の理事であった縁以来、何人が

の同クラブの皆さんと親しくさせていただいてきておりましたので小松さんとともに出席しました。

富士山部を中心として150名近いワイズメンがお祝いに駆け付けました。

第1部は公開地元中学生とその父兄の皆さんを招いての公開講演会が持たれ、東海サッカー協会会長の高田 稔氏による「サッカーこそ我が師」と題してご自身の経験から「諦めない」「屈辱をバネに」など示唆に富んだお話でした。

2部の記念式典では開会のあいさつで榎村さんは1988年の京都での国際大会の席上で100番目のクラブとしての記念すべきチャーターの時を述べられ、当時のことを思い起こした。富士市市長、熱海YMCA理事長のあいさつの後、第3部の懇親会では開宴に先立ち栗本東日本区理事の祝辞があり、関係者による鏡開きを行った後、食事と談笑に移りました。

久しぶりにお会いする人たちの旧交を温めることができ、また富士山部のチームワークの良さが随所に見られた素晴らしい会でした。

出席者：小松、藤井

第49回ワイズカップサッカー大会

草分俊一

3月4日(日)、小春日和の中、都立木場公園を会場に第49回ワイズカップサッカー大会が開催された。この大会は名称にもある通り江東ワイズメンズクラブが主催をし、江東コミュニティセンターが運営をしている。東京都の大会、江東区の大会は高学年を対象とした大会が多く開催されている。幼児や小学生の低学年にも試合を通してサッカーの楽しさを味わってほしいという願いからこの大会がスタートをした。今回は江東区内外から15団体45チームがエントリーし、約500名の子どもたちが参加をした。エントリーをしたチームの中には、伊豆大島の復興支援から良き関係となった伊豆大島マリズFCの姿も見られた。前日から宿泊を兼ねて伊豆大島を出発し、保護者同伴で参加をし、大会後はその日の夜行で伊豆大島に帰るというハードスケジュールであるが、復興からの強い絆が芽生え、今年も参加してくれた。江東ワイズメンズクラブは会場費や賞品のサポートに加え、都立木場公園の予約のサポートも行っている。そして恒例となった『豚汁』のサービスも行った。前日の仕込みから当日の盛り付けまで、メン、メネット、コメットが力を合わせた。今年は宇田川コメットがカウンターで盛り付けの数を数えると、なんと700杯以上が注がれた。恒例となったこの豚汁を目当てにサッカー選手の子どもたちは大きな器を持参し、行列をつくって美味しい豚汁を堪能していた。「おかわりは？」という声が何度も何度も響いていた。

当日はワイズメン、メネット、コメット、リーダー、スタッフ、総勢50名が運営にあたり、閉会式では次回が第50回となる節目の大会であることを参加者一堂に報告し、記念大会を行うことを約束した。

出席者：相川、安藤&メネ、市崎&メネ、宇田川&メネ、コメ2、香取、草分、酒向、島田&メネ、鈴木メネット、駿河、柳沢(17名・敬称略)



江東センター&幼稚園

オール江東 街頭募金



3月3日(土)、10:30~13:30 JR錦糸町駅南口広場にて、江東コミュニティセンター単独の国際協力街頭募金を開催いたしました。園児、サッカークラブの子どもたち、リーダー、保護者、委員、スタッフ、総勢50名が集まりました。

当日は暖かく、小春日和でした。子どもたちの可愛らしく大きな声が響き渡り、105,748円の募金が集まりました。募金に来てくれた方々!募金をお手伝いしてくれた方々!安藤メネット!忙しい中、子どもたちの募金箱へのご協力ありがとうございました。

第49回ワイズカップサッカー大会

3月4日(日)、都立木場公園を会場に第49回ワイズカップサッカー大会が開催されました。詳細・写真は3面参照

チャイルドガーデン

11月25日(土)、江東ワイズからチューリップの球根約1,000個をいただき、約50名の子ども、保護者、ワイズメン、スタッフでチューリップの球根を植え、4ヶ月が経ち、チューリップの花が咲きだしました。是非、チャイルドガーデンへ足を運んでみてください。2面の写真参照

江東YMCA幼稚園 卒園式

3月17日(土)、多くの方々に見守られながら、51名の子どもたちが羽ばたいていきました。

東京YMCA

▼第19回 liby チャリティーコンサートが3月3日、日本基督教団阿佐ヶ谷教会を会場に開催されました。三菱商事コーラス同好会、及び越智光輝さんと音楽仲間たちによる演奏を220名

の来場者が鑑賞しました。益金は、不登校の子ども達をサポートする liby の活動のために用いられます。

▼東陽町センター1・2階を東京YMCAが賃貸再契約し、改装工事が進んでいます。2階にインターナショナルスクールの教室が移り、1階の旧Wellの一部をYMCAホールとして使用するなど、仕様が変わります。また「東陽町コミュニティセンター」は1階に事務所を構え、新年度から「おもちゃ病院」や「下町こどもダイニング」などの新規プログラムを展開していく予定です。ゴールドジムから委託をされた水泳とテニス事業については「ウエルネス東陽町」に名称を変更して運営を継続致します。

▼推薦を受けた16歳から35歳のボランティアリーダーが登録される「日本YMCAユースボランティア」として、今年は全国23のYMCAから546名、その内東京YMCAから36名が認証を受けました。各コミュニティセンター担当主事からボランティア認証カードやボランティア手帳が手渡されました。

▼妙高高原ロッジは、2018年3月26日~30日のユーススキーキャンプのプログラムを最後に、3月末をもって営業を終了致します。

今後の予定

▼江東センター&幼稚園

- ・江東YMCA幼稚園： 始業式 4月10日(火)
- ・入園式 4月11日(水)

▼東京YMCA

- ・4月13日(木)、第27回チャリティーゴルフ大会
- ・5月26日(土)、会員大会(東陽町センター)
- ・職員就業礼拝 4月2日(社会体育・保育専門学校)
- ・高石ともやバングラデシュ奨学基金チャリティコンサート 4月15日(日本基督教団浅草教会)
- ・東日本地区YMCA理事・常議員・総主事研修会 4月28日(東陽町センター)
- ・会員芸術祭 5月19日(オープニング) 5月21日~26日(会期)(東陽町センター)
- ・第16回会員大会 5月26日(東陽町センター)



5月例会案内

メネットの働きに感謝して!!

東京江東ワイズメネット オフサイド例会

5月12日(土) 12:00~14:00

会費 2000円(予定)

会場:トラットリア リオナ
イースト21

4つ目通り向い



編・集・後・記

▲やっとな桜満開。仕事中、靖国通りから千鳥が淵の桜を運転しながら花見。振り返ると50年以上同じコースで見ている。中にはお気に入りの樹がある、それが徐々に形が変わる、あの頃が良かったな……きっと桜も私を見てそう思っているだろう。(YK)

▲庭の軒下に鉄の風鈴がつるしてある。2013年6月の花巻温泉で行われた東日本区大会のおみやげだ。3.11の文字ははっきりしているが「忘れてたまるか」の文字は薄れてはっきりとは読めないが、音色は多分当時のままだろう。毎朝雨戸をあけるのは私の仕事だがこの風鈴が目に入ることはあっても気にすることは少ないがなぜか3月のある日、目に留まり、それ以来毎日気に留めている。去年の3月には気に留めた覚えがないが。(H.F.)

